

金沢・東山(ひがし茶屋街)に 新店舗「まてーれ」をオープン

この度、小松マテレー株式会社は、6月21日(水)に金沢・東山(ひがし茶屋街)に新店舗「まてーれ」をオープンいたします。石川県の観光地を代表する金沢・東山(ひがし茶屋街)は情緒溢れる古い町並みが魅力であり、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。風情のある金沢の町家にたたずむ「まてーれ」を小松マテレーブランドの発信拠点の一つとして位置づけてまいります。



■背景

当社は DtoC 事業^{※1}の拡大を目指し、石川県の本社の傍に 2021 年 6 月に繊維の魅力を感じただけのファクトリーショップ「mono-bo (モノーボ)」をオープンいたしました。「mono-bo」では、“アップサイクル”をキーワードとしたサステナブルブランド「mate-mono (マテモノ)」を展開し、これまでに全国各地での POPUP や展示会を経て、DtoC 事業に向けた基盤を築いてまいりました。

この度、石川県の観光地を代表する金沢・東山(ひがし茶屋街)に新店舗「まてーれ」をオープンし、「小松マテレーブランド」の発信拠点として位置づけ、地場産品や伝統工芸である九谷焼と組み合わせた商品群を展開し、ブランド認知度の拡大をめざすこととしました。

「まてーれ」オープンにあたっては、当社の社外取締役である大西洋氏が社長を務める「羽田未来総合研究所」に総合プロデュースを依頼し、小売りノウハウや商品企画などの店舗運営の観点から、積極的にアドバイスをいただいております。

今後の展開としては、インバウンド需要の高まりを期待し、金沢から世界にむけて「まてーれ」の認知度アップをめざしてまいります。

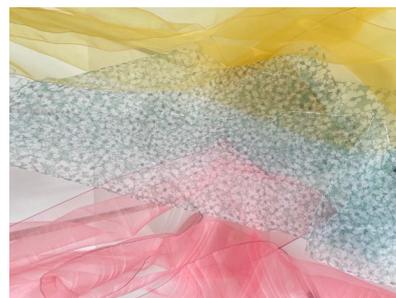
※1) Direct to Consumer の略。メーカーが、店頭に出すことなく、直接ユーザーに販売するビジネスモデルのこと。

■商品について

石川県を代表する観光地として発信力の高い東山(ひがし茶屋街)において、基幹産業である繊維の魅力や伝統工芸の九谷焼を「まてーれ」から発信いたします。今回の店舗オープンに際し、当社グループの技術を生かした、歴史ある街に相応しい4つの商品群をメインに取り扱いを予定しております。

(1)「天女の羽衣」

石川県の基幹産業である繊維においては、髪の毛のわずか1/5~1/6の微細な糸で織られた「天女の羽衣」を用いたスカーフやポケットチーフを販売いたします。石川県七尾市で生産されている「天女の羽衣」は、まさにその名の通り、水のようにしっとり動く質感と空気をまとったような軽さが特徴で、メイドインジャパンの繊細で高い技術力が、これまで国内外で高く評価を受けています。今回は石川県の伝統工芸である九谷焼からインスピレーションを得た、九谷五彩をモチーフとした商品も新たにラインナップされています。加えて、今後は天然成分配合素材「オニベジ」の技術で染め上げた、天然由来の優しい色合いの新色カラーもお披露目してゆく予定です。さらには、石川県ゆかりの天然素材成分を配合した新色も展開してゆきます。



※写真はイメージです。

(2)「九谷焼×g-cube (ジーキューブ)」

石川県の伝統工芸である九谷焼と、当社の「グリーンビズ」を組み合わせたお香「九谷焼×g-cube」も販売いたします。「グリーンビズ」とは、当社の染色工場の排水処理過程で発生する産廃物をリサイクルしたセラミックス素材で、透水性・保水性などの機能性をアロマキューブとして生かしております。2017年の発売以降、根強い人気がある「g-cube」は、今回の店舗オープンに合わせた特別パッケージでの販売を予定しております。



※写真はイメージです。

(3)「Buddy (バディ)」

当社の「グリーンビズ」を用い、当社グループ・(株)トーケンが展開する植彩インテリア「Buddy (バディ)」も新店舗での取扱いを開始いたします。これらの商品は、生産加工～梱包までの一連の仕事を障がい者の方々に委託しており、地域共生社会の実現にも取り組んでおります。



(4) 「mate-mono (マテモノ)」

全国各地のPOPUPなどで好評を受けている当社のサステナブルブランド「mate-mono」の商品群も東山に合わせたラインナップにて展開いたします。アップサイクルやロス削減を背景に、これまでに当社が培った感性と技術を詰め込んだユニークな商品で、お客様へ繊維の可能性や面白さを体感いただきます。

■店舗情報

店舗名 : 「まてーれ」

住 所 : 〒920-0831 金沢市東山1丁目27-5

オープン予定日時 : 6月21日(水)13時^{※2, 3}

※2) オープン予定日の6月21日(水)10時からメディア内見会を予定しております。

※3) 詳細が決定次第、改めてご案内いたします。

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

小松マテレー株式会社 総務部 広報課 TEL : 0761-55-8070 / FAX : 0761-55-8101